

SPECIAL  
INTERVIEW

4571 TOKUSHIMA

ト  
ク  
シ  
マ  
カ  
ボ  
ア  
ト  
ク  
シ  
マ

# 管 章 哉

## 若松クラシックの

ことだけを考えた1年でした。

SPECIAL

INTERVIEW

年間優勝回数は9回  
大暴れしまくった24年

24年はG Iが1年間走れない(※23年唐津G I優勝戦Fのペナルティー)ことと、若松でクラシックが開催されることが確定していたので、年間で優勝6回することを目標にスタートしました。それでクラシックの権利を持った状態で、25年をスタートしようって頑張っていたら、あれよあれよと9回もしていました(笑)。

でき過ぎなのか、これまでやってきたことやいろんな失敗をしてきたことが実ったのか…。一番の要因は、要所要所でしっかりとスタートを決めたことですね。逆に行かないレースっていうのを作ってはダメなんです、勝負どころのメリハリを付けるようにしていました。

クラシックの権利を獲得することは最低限の目標でしたが、8月からダービー勝率の選考も始まったので、それも意識しながら走っていました。一般戦を走って獲れるSGの権利って言ったら、クラシックとダービーになるので。

あとはオールスター。勝者インタビューとか表彰式では、なるべく長く、これでもかかっていうくらいしゃべって、ファン投票につなげられたらって思っていました。インタビューに止められたこともありましたけど(笑)。

1年間のG I出場停止  
失ったものと得たもの

正直、1年間は長かったです。優勝することだけが目標でしたが、数をこなさないといけないしんどさと、記念を走れないもどかしさもありました。というの自分のスタイルは、相手が誰であろうと関係ないんですよ。

失った物を数えてみたんです。オーシャンカップ出場もいい位置にいましたし、チャレンジカップ出場も見えていましたし。チャレンジカップを走ればグランプリも目指せるわけじゃないですか。もちろんスタートが入つとけば、クラシックも出られたわけですし。あと車のローンも返せとつたし。いろいろと失いました。

でも得たことも多かったです。こんなこと言っていないか分からないんですけど、一番驚いたのはファンの声でした。僕のSNSに、今まで優勝した時以上の応援のメッセージや温かい声が届いたんです。返還で施行者さんに迷惑をかけとるし、峰竜太さんの1号艇を潰してレースをぶち壊したわけじゃないですか。

あとは師匠。レースが終わってすぐ、師匠の近藤稔也さんに電話したんです。何言われるのかな、怒られるかなって思ってたんですが「事故レースだし、ほんまはこんなこと言ったらあかんのやけ



**チルト3度が解禁！  
若松とは相思相愛？**

ど、最近見た中で一番気持ち良かったレースやったぞ」って励ましてもらって…。それはほんとうれしかったです。その電話の時、西山（貴浩）さんと一緒にいたんですけど、「お前、いい師匠持ったな」って隣でウルウルしてました。

クラシックに出たいっていう気持ちは、若松っていうのもありました。若松大好きなんです。実は24年1発目の優勝が若松なんです。そしてクラシッ

クがほぼ決まる6回目も若松、最後9回目も若松なんです。しかも9回目は、師匠と一緒にだったの、いつも以上に優勝を意識して走りました。しかもチルト3が使えるようになりましたしね。実は（24年の）1月に若松を走った時、「来年のクラシックに来る（予定）なんで、チルト3を作ってくれませんか？」って、関係者の方々にチルト3の素晴らしさをプレゼンしたんです

**Profile**

菅章哉（すが・ふみや）  
1988年7月2日生まれの36歳。  
2009年11月に鳴門でデビュー。  
12年4月下関でデビュー初優勝初優勝。GIでは4度の優出がある。  
SGは22年3月の大村クラシックで初出場し、オールスターは22年から3年連続出場中。「チルト3の魔術師」の異名を持つ。159cm、53kg。血液型=B。

	勝率	2連対率	出走回数	優出	優勝	1着	F
通算成績	5.92	42.23%	3327	87	32	823	15
	日付	競艇場	レース種別	通算日	節間成績		
	初出走	2009/11/11～	鳴門	一般		4F 6失665	
	初優出	2012/4/3～	下関	新鋭リーグ	2年6か月	146432152①	
	初優勝	2012/4/3～	下関	新鋭リーグ	2年6か月	146432152①	
G I	初出走	2012/9/25～	徳山	新鋭王座	3年0か月	56363322	
	初優出	2023/6/1～	蒲郡	周年記念	13年8か月	1216212⑥	
SG	初優勝						
	初出走	2022/3/16～	大村	クラシック	12年5か月	56646415	
	初優出						
	初優勝						



よ。若松の競走水面の広さなら問題なくできるのか、売り上げがこれくらい上がりますとか。ファンも喜ぶし、やらない理由がないって(笑)。したら8月に使えるようになって。

9月に、チルト3祭り。みたいな大会に呼んでもらったんですよ。チルト3を使う人が7、8人おつて、毎レース2、3人いるような(笑)。そこでチルト3のまくり1着第1号は僕です。その前に福岡支部の田中宏樹君が1着は取ってたんですが、それはまくり差しだったので。もう若松クラシックを走るためにあつたような1年でした。

話は変わりますが、僕、阿波勝哉さんの髪型がめちゃめちゃカッコ良くて好きなんです。モヒカンがですね。田中宏樹君もモヒカンみたいな髪型してますが、チルト3を使う人は、モヒカンにする傾向があるんですかね？ 僕もここ一番の時、阿波さんに美容室を聞いて行こうと思ってるんです。

### チルト3歴16年？ 菅章哉の買い方

初めてチルト3度を使ったのは養成所の訓練中なので、かれこれ16年です(笑)。レースで言うくと、卒業記念競走が最初です。あつ、チャンプ決定戦とかじゃないですよ？ 僕、養成所の勝率は男子最

下位だったので。勝率3点ちよつとくらい。何か爪痕を残そうとしてやりました。デビュー後もちょいちょい使ってたんですよ。でもデビューしたてのB2級がチルト3度にハネても誰も気付かんでしょ(笑)。

僕(菅)のチルト3が世間に浸透したのはF3(20年後期)の休み明けくらいだと思います。以前は前付け行ってみたりとか、ひと通りやりました。でも選手にバレ始めたのは、18年くらいの鳴門の記念の時ですかね。今後の自分の身の振り方を考えとつたんですけど、近藤さんが「いいゲージがあるぞ」って、三井所尊春さんの伸び型のゲージを渡してくれたんです。近藤さんもチルト3にしろっていう意味ではなかつたんですけど、6号艇で前付けに行くくらいなら、伸びをつけて勝つ方が気持ちいいっていう。そうしたら最終日にピンピンして。それから6枠の時だけやるようになって、1年くらいかけてちゃんと伸びるようになって。そしたら3本フライングしました(笑)。だつてスタートが入らなくて。これまでだったらこの見え方だったら絶対に入っているっていう景色が、スリットを出てるんです。仕上がれば仕上がるほど、想像を超える見え方で。それに慣れるのに、まあまああの手、代償を負いましたね。それでもつまずきながらも前に進んできました。チルト3度で伸びてるかどうかどう



か、僕に関して言うと、展示タイムは全く当てにしないでください。展示タイムはバックストレッチで計るじゃないですか？正直、風向きによってほんとに変わるんです。ホームで伸びなきゃ意味がないんで、展示タイムが当てになる時は無風の時だけです。だから一番見てほしいのはスタ

ート展示のホーム側の伸びですね。(スタートラインの)2秒前の追い付き具合とか、2秒後の引き離し方とか、そのスピードとか。それに以前はチルト3||6コースだったじゃないですか。それが今は4コースや、3カドが取れる時だつてあるんですから。予想するファンは、僕の右隣が誰になるか

つていうのも興味ありません？

### 家族のために、 ファンのために

愛妻家です(笑)。チーム強妻家。つていうライングループがあるんですよ。西山さん夫妻と僕と

僕の妻の4人の。恐い、じゃなくて、強い妻です。でも今の僕があるのは、妻のおかげですよ。感謝しかありません。F2になった時も、妻が「大丈夫。貯金はしっかりあるから、気にせず安心してレースに行つておいで」つて言ってくれたんで。でもその次の節に3本目を切つた時は、さすがに怒られました。安心してすぎて調子に乗っちゃいました。妻も僕の顔を見て「余計なこと言うんじゃないか」つて不安になつてたそうです。チルト3度の妻は大変ですよ。

子どもは3人、妻とは今でもラブラブです(笑)。ちなみに3人目はF3の時にできました(照)。チルト3度で3本目で3人目です。そしてファン投票の中間発表でも7位にいて…。もうビックリですよ。GIもSGもタイトル持つてないのに。生き様だけでしょ。トクシヨとか黄色い声援はほとんどなくて、ほぼオジサンの声なんです。あと小っちゃい子供から「ガースー！」つて呼ばれることが多いです。これからもいろんなファンの方に僕のまくるレースを見てほしいです。このインタビュウのために、眉毛サロンにも行つてきたので、ついでに漂々しく整つた僕の顔も見てほしいですね(笑)。